



# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和5年1月10日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

- 東大阪市学校教育基本目標  
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
  - 総合的視点に立つ教育の推進
  - 人間尊重に徹した人権教育の実践
  - 信頼に応える学校園経営
  - 学校園・家庭・地域の協働

## 文化芸術による子供の育成事業 ～車いすダンス公演～

英田南小学校(10月24日)と縄手中学校(12月5日)において、文化庁の「文化芸術による子供の育成事業(芸術家の派遣事業)」の一環として、ジェネシスオブエンターテイメントの方をお招きし、車いすダンスの公演を実施しました。公演では、華麗な車いすダンスの演技や講話がありました。

この事業の目的は、子どもたちが自分と違う立場で生きる人の生き方や想いを感じる機会をつくり、子どもたちの障害理解や生き方について考えることです。

障害のある人の生き立ちに迫る講話では、子どもたちがしっかりと話を聴く様子が見られました。また、車いすダンスの鑑賞では、会場全体が集中し手拍子を打つなど一体感のある充実した時間を過ごしていました。



## 東大阪市小学校ふれあい事業 ～セレッソ大阪訪問～

この事業は、東大阪市立小学校に「セレッソ大阪」の選手やコーチを派遣し、スポーツの素晴らしさや感動を共有することで、子どもたちが夢や希望を感じたり、運動やスポーツに親しむ態度や習慣を身に付けたりすることを目的としています。

今年度も、希望する学校では、はじめにセレッソ大阪スポーツクラブの管理栄養士による食育指導が行われ、「食事について学ぼう!」と題して、食の大切さについて授業をしていただきました。引き続き行われたサッカーでは、最初は緊張している様子の子どもたちでしたが、徐々に体がほぐれると、楽しく運動することができていました。この事業を通して、友だちと協力することの大切さや、運動することの気持ちよさ、食の大切さ等について学ぶことができました。



食に興味津々!



コーチ VS 児童!どっちが勝ったでしょう。

R4 実施校(予定も含む)・・・若江小、上四条小、桜橋小、意岐部小

# 東大阪子どもええとこ会議

「東大阪で働く人の思いや考え方を知り、自分の生き方を考えよう」

東大阪市では、毎年、地元で働く人の思いや考えを聞き取り、働くことのやりがいや苦勞を知ることで、東大阪の「ええとこ（まち）」に気づき、

「地尊感情」を育むとともに自分の生き方について考える機会をもつこと、また、他校や学級の仲間と交流することで、様々な考え方を知り、自身の考えを深めることをねらいとし、小学校高学年を対象とした「東大阪子どもええとこ会議」を開催しています。

今年度は、10月20日（木）に八戸の里小学校2クラスと若江小学校3クラスの児童が参加し、オンラインで「三洋商事株式会社」「花園近鉄ライナーズ」で働く人から仕事に対する想いを聞き取り、自分の考えを深めるために他校の児童等と交流しました。



東大阪のために  
どんなことが  
できるかな？



子どもたちは以下の内容で討論しました

- 『三洋商事のことをもっと知ってもらうためには』  
→ 仕事体験、見学会の開催、廃棄物を材料としたコラボ商品の制作
- 『ライナーズの試合を見に行きたくするためには』  
→ 選手が学校へ行く、体験できるイベントの開催、限定グッズが抽選で当たるようにする 等

【児童の感想】

- ・ 仕事は大変だと思っていたが、難しいことでも努力してチャレンジしてみようと思った。
- ・ 仕事はやりがいのあるものだと感じた。
- ・ 学校で学んでいることが社会に役に立つことがわかった。

## 著作権についての理解をさらに深めるために

学校や家庭でのICTの活用が進むにつれ、著作権への理解の重要性が増しています。学校では、詳細な著作権法の規定なども大切ですが、まずは子どもたちの発達段階に応じて次のようなことから指導しています。



- 人がそれぞれの思いを込めて創作した作品を尊重する気持ちをもつようにすること
- 他人の作品を勝手に使うのではなく、了解を得て使うことが必要なことに気づかせること
- 他人が創作した作品を利用するとき（特に、個人的な利用を越えて利用するとき）には、自分の作品が同じように使われたときにどう思うかを考えてみる

子どもたちが作成する学習スライドなどの成果物や図工（美術）の作品なども、それぞれの子どもに著作権があります。文化庁を中心に、著作権理解についての資料がインターネット上で多数公開されており、ご家庭の端末からご覧いただけます。お子さまとともに、著作権の大切さを学ぶ機会としてはいかがでしょうか。

【文化庁作成 知財創造教育用動画を公開】

「現役大学生が人気クリエイター 東村アキコさんと対談」（15分20秒）  
（動画の前半は東村さんへのインタビュー、後半が主に著作権に関する内容です。）

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/93778101.html>



【著作権教育Eネットワーク作成 著作権教育教材と学習動画を公開】

小学校中学年・高学年向けの著作権学習教材を制作し、ホームページに公開。  
（掲載資料については、全部または一部での使用も可。ダウンロードして自由に使用可。）

<https://www2.accsjp.or.jp/activities/2022/news124.php>

